

セダケンの匠 しごと図鑑 『板金屋』

※セダー建設では様々な職種の職人がリフォームや新築の施工に携わっております。日頃なかなか知ることのできない建築職人の世界について調べてみました。

板金屋さんってどんなしごと？

板金屋さんは薄く平らに延ばした金属の板を切ったり叩いたり曲げたりして加工する職人です。板金は家の屋根、神社やお寺の飾り、自動車のボディや飛行機の翼などいろいろなものに使われており、それぞれ職人も専門的に分かれています。

建築での板金屋さんのしごとは家の屋根作りが中心となります。今では工場で大規模生産されている屋根の部品を使っていますが、かつては金属屋根のひとつひとつを板金屋さんが作っていました。とはいってもその屋根を設置するには現在でも職人の知識と技術が必要になります。また、雨どいは現在は塩化ビニルのものが主流ですが、屋根全体を作る板金屋さんのしごとのひとつです。



棟板金の修理の様子



板金屋さんの技

屋根を金属で作っている場合は板金屋さんの出番です。材料はガルバリウム鋼板や銅板などさまざま、形も瓦に近いものもあります。屋根の広さによって細かく計算し、何千枚もの金属板を美しく頑丈に取り付けるには職人の技術が必要です。

セダケンの板金職人、鈴木さんに仕事の魅力を聞いてみました！

鈴木板金 鈴木敏正さん



板金の仕事は雨漏りしそうな箇所が準備範囲です。屋根まわりを丁寧にやさめないとすぐに雨漏りしてしまいます。長年の経験と技が必要となりますが、ものづくりの楽しさがあります。

板金職人になるには？

板金の学校（職業能力開発校）に通ったり、板金の会社に入って修行します。一人前になるには約10年、鬼板をしっかりと作れるようになるには20年以上もかかるそう。先人の技術を受け継ぐ人がかなり少なくなっている状況です。その技を絶やさないためにも、板金に興味があってやる気のある人に受け継いでほしい職業です。

※横浜市技能文化会館HP「技能職紹介」より引用

ごきんじよ掲示板

第1回 まちづくりプロジェクト オープンミーティング in 長原

5月13日(月) 19:00- @カフェと囲碁 ひだまり

(大田区上池台1-32-7-2F)

商店街っていいなあ。なんだかあるだけで落ち着くなあ。コンビニにはなくて商店にはある。そんな形のない魅力がここにはあるのだろう。その魅力はとて一言に形容できるものではない...。昨今、商店街の衰退は日本全国で起こっており、このまちも例外ではない。商店街の衰退を憂いながらも、夕暮れ時、まちゆく人の手には大型店舗のレジ袋があり、まちの人たちはそんな矛盾には気が付かない。ゆっくりと、ゆっくりと、少しづつではあるものの、確実に衰退へと向かっているのだ。私たちはそんなまちを、少し俯瞰して見る事のできたツイている人達の集まりにすぎない。みんなで集まって、語って、何かを仕掛けるのも、表現するのも、全ては自分たち次第だって気付いたん

だ。ここでは奇跡も偶然も起こらない。行動こそが全て。『そうだ！自分たちがほしい未来は自分たちでつくればいいじゃないか。』仲間がいればなんでもできる。まずはみんなが集まり話し合う機会を設けよう。それはきっとこのまちに住む人たちの想いのはずだから。まちに関わりたいと思っている人たちはたくさんいるはずだから。自分たちのまちにどのような可能性があるかを探る交流会。こんな風景、こんな場所、こんなお店、こんなサービス、こんな過ごし方、こんな、こんな、こんな...。そして、あなたが持ち寄れる場所、道具、技術、知識、人、想い...。そう、今回はそんな交流会のご案内です。

● 当日のスケジュール

19:00 ワークショップ開始
(18:30 受付開始)

21:00 エンディング

21:30 懇親会 (1,500円/人)

● 参加方法 電話orメール申込み

03-5734-1780 (SA Lab. 一級建築士事務所 島崎)
nagahatarou@gmail.com

● 参加費用 大人：1,000円 子ども：無料

1ドリンク付き(ソフトドリンク) かるーいお菓子付き



大正10年創業 地域のお客さまに【感動と安心】の住生活をお届けする

セダー建設株式会社

平日9:00-18:00 第2・第4土曜/日曜/祝日休業

〒145-0064 東京都大田区上池台3-18-1

☎0120-023-046 info@cedar.jp

新築注文住宅 全面改修リフォーム 外壁塗装 耐震リフォーム
キッチン・トイレ・浴室など水まわりリフォーム
新築www.cedar.jp リフォームwww.danran-home.com

